

各位

上場会社名 東洋炭素株式会社
 代表者 代表取締役会長兼社長兼CEO 近藤 尚孝
 (コード番号 5310)
 問合せ先責任者 執行役員経営企画本部副本部長 企画部長 高多 学
 (TEL 06-6472-5811)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年2月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2021年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年1月1日～2021年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,800	1,600	1,600	1,100	52.45
今回修正予想(B)	16,500	1,800	2,100	1,300	61.99
増減額(B-A)	700	200	500	200	
増減率(%)	4.4	12.5	31.3	18.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年12月期第2四半期)	15,514	2,063	2,105	1,461	69.69

2021年12月期通期連結業績予想数値の修正(2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,500	3,500	3,500	2,500	119.20
今回修正予想(B)	33,600	4,000	4,300	2,900	138.27
増減額(B-A)	1,100	500	800	400	
増減率(%)	3.4	14.3	22.9	16.0	
(ご参考)前期実績 (2020年12月期)	31,226	3,422	3,877	2,662	126.95

修正の理由

当第1四半期連結累計期間においては、前下期をピークに漸減を見込んでいた電気用カーボン製品の需要が引き続き高水準で推移したほか、各国のエネルギー政策の見直しにともない太陽電池用の需要が想定を上回ったことに加え、為替レートが想定に対し円安で推移したことなどにより、売上高は計画を上回る結果となりました。また利益についても、主に円安の影響により計画を上回りました。

これら第1四半期連結累計期間の経営成績ならびに足元の為替動向を踏まえ、第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想を上記のとおり修正いたします。(第2四半期以降の想定為替レート:105円/US\$, 125円/EUR, 16円/人民元)

(注)上記の予想は、本資料発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以上